

第23回 大学病院の緩和ケアを考える会総会研究会 リアルキャンサーボード ～全人的視点で考えるがん治療と緩和ケア～

当番世話人:藤本肇・相澤佳代子(防衛医科大学校病院)

日本医師会生涯教育制度5単位(カリキュラムコード 2,5,10,13,81)

日本緩和医療薬学会認定2単位・認定看護師更新ポイント加算対象

日程 2017年9月16日(土)
会費 会員1000円 非会員5000円 防衛医科大学校関係1000円 学生無料(社会人学生の場合有料)
会場 防衛医科大学校(臨床大講堂)

11:30 総会 代表世話人 高宮有介(昭和大学医学部医学教育学)
11:45 ランチョンセミナー 弁当:事前予約購入(お茶付1200円)または各自持込(ゴミはお持ち帰り下さい)
「海外での多職種連携のキャンサーボード」
座長 山本順司(防衛医科大学校病院肝胆膵外科)
講師 森 雅紀(聖隷三方原病院緩和ケアチーム)
13:10 研究会開会挨拶 浅野友彦(防衛医科大学校病院 病院長)
13:15 防衛医科大学校医師会会長挨拶 古谷健一(防衛医科大学校病院 副院長)
13:20 当番世話人挨拶・開催趣旨説明
13:25 リアルキャンサーボード「骨盤内再発と骨転移を来した直腸がん患者の治療と療養を考える」
座長 斎藤真理(横浜市立大学附属市民総合医療センター緩和ケア部)
藤本 肇(防衛医科大学校病院緩和ケア室)

ミニレクチャー

「骨転移に対する放射線アプローチ」 北本佳住(高崎総合医療センター放射線治療部)
「がん性疼痛に対する神経ブロック」 西木戸修(昭和大学横浜市北部病院麻酔科)
「骨転移の包括的ケア」 高木辰哉(順天堂大学整形外科・リハビリ科・緩和ケアセンター)
「治療併用期の緩和ケアと治療終了期の緩和ケア」 中村陽一(東邦大学医学部臨床腫瘍学講座)
キャンサーボード パートI 「治療面からの事例検討(フロア・講師を交えて)」
ワンポイントレッスン
「看護師としての退院支援への関わり」 塩井厚子(埼玉医科大学国際医療センター退院調整支援室)
「MSWとしての社会・経済的支援への関わり」 黒川清美(防衛医科大学校病院地域医療連携室)
キャンサーボード パートII 「療養面からの事例検討(フロア・講師を交えて)」
座長による事例総括

17:00 特別講演「抗がん剤中止をどうやって患者さんに伝えればよいか？」
座長 穂苅量太(防衛医科大学校病院消化器内科)
講師 勝俣範之(日本医科大学武蔵小杉病院腫瘍内科)
18:00 来年度開催校の紹介
18:05 閉会挨拶 蒔苗奈都代(防衛医科大学校病院 看護部長)
18:10 閉会宣言・解散

事前登録された方しか入場いただけませんのでご注意ください ～締切8月31日17:00厳守(弁当予約同時締切)

下記事務局宛にお名前とご所属、職種をご連絡ください。

大学病院の緩和ケアを考える会 事務局 Email : jimukyoku@da-kanwa.org

ホームページ : <http://www.da-kanwa.org> (ホームページ問い合わせ画面からお申込みいただけます)

主催:大学病院の緩和ケアを考える会・防衛医科大学校病院緩和ケア室 後援:防衛医科大学校医師会